

2022年7月20日
株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

アイ・グリッド・ソリューションズ × Innowatts × アビームコンサルティング 3社共同
**SaaS型スマートメーターデータ統合・分析プラットフォームの
日本市場における有益性検証を開始**
～小売電気事業者の収益性向上と事業効率化を支援～

グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現を目指す株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:秋田 智一、以下「アイ・グリッド」)と子会社の株式会社アイ・グリッド・ラボ(以下「ラボ」)は、アビームコンサルティング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鴨居 達哉、以下「アビームコンサルティング」)、Innowatts,Inc(本社:米テキサス州、CEO:Siddhartha Sachdeva、以下「イノワッツ」)とともに、SaaS型スマートメーターデータ統合・分析プラットフォームの日本市場における有益性検証を開始いたしました。

本検証を通じて、小売電気事業者における事業採算性の向上およびバリューチェーン全体のビジネス変革を支援する新サービスの開発を目指します。



日本市場における小売電気事業の収益改善の有益性を検証

今回の3社による実証実験では、分散・集約型の新しい電源マネジメントシステムであるアイ・グリッドの「R.E.A.L. New Energy Platform®」と、グローバルで4,500万件の導入実績を所有するイノワッツのスマートメーターデータ分析「eUtility™」サービスを統合。さらにアビームコンサルティングが小売電気事業者のニーズに基づいてビジネス統合を検証します。

2050年のカーボンニュートラル実現に向けた再エネ導入ニーズの拡大に加え、グローバルでの化石燃料価格の高騰に伴う電力調達価格の上昇により、国内の小売電気事業者の事業環境は大きく変化しています。このような状況の中、顧客別の収益性管理の精緻化や、利益率向上のための料金メニューの見直し、付加価値サービスの開発など、小売電気事業における事業採算性の強化が最優先課題となっています。加えて、今後想定される太陽光卒FIT顧客に対する蓄電池の導入提案や、電力需給逼迫時における顧客への節電要請など、顧客の電力使用状況や属性に応じた付加価値サービスの提供および顧客エンゲージメントの強化が、競合他社との差別化において重要となっています。

そのような背景のもと、顧客データに基づく属性分析やニーズの把握、また電力需要予測精度向上による電力調達リスクの軽減や、顧客クラスター別の収益性分析に基づく戦略的な料金メニューの提供など、小売電気事業者の事業採算性と効率性を向上する手法としてスマートメーターのデータ活用がグローバルで注目されています。

一方で、日本市場における小売電気事業者がスマートメーターのデータ活用をするにあたっては CIS 改修によるシステム開発コストが大きな障壁となっていました。

CIS改修によるシステム開発コストをかけずに顧客シナリオに基づく収益性への影響分析を可能に

アイ・グリッドのプラットフォームである「R.E.A.L. New Energy Platform®」は、C ルート経由でスマートメーターデータを収集し イノワツの ”eUtility™” サービスへ連携することが可能で、CIS 改修によるシステム開発コストの削減効果が期待できます。

イノワツの柔軟性および安全性の高い SaaS プラットフォームは、最先端の AI と機械学習を活用することで、小売電気事業者の顧客獲得機会を拡大するとともに顧客価値を高め、エネルギー移行を加速できるよう支援します。市場をリードする機能によって、比類のない精度でより正確な顧客インサイトを提供することで、小売電気事業者のコストを削減し収益性を改善します。

これらの技術をアビームコンサルティングが豊富な知見、および実績を元に小売電気事業者のニーズに基づいてビジネス統合し、スマートメーターのデータ連携から調達リスク低減における最適なシステム構築、顧客エンゲージメント強化に向けた 1to1 マーケティングまでをシームレスに実現する、SaaS 型スマートメーターデータ統合・分析プラットフォームとしての日本市場要件への対応および効果検証を推進します。

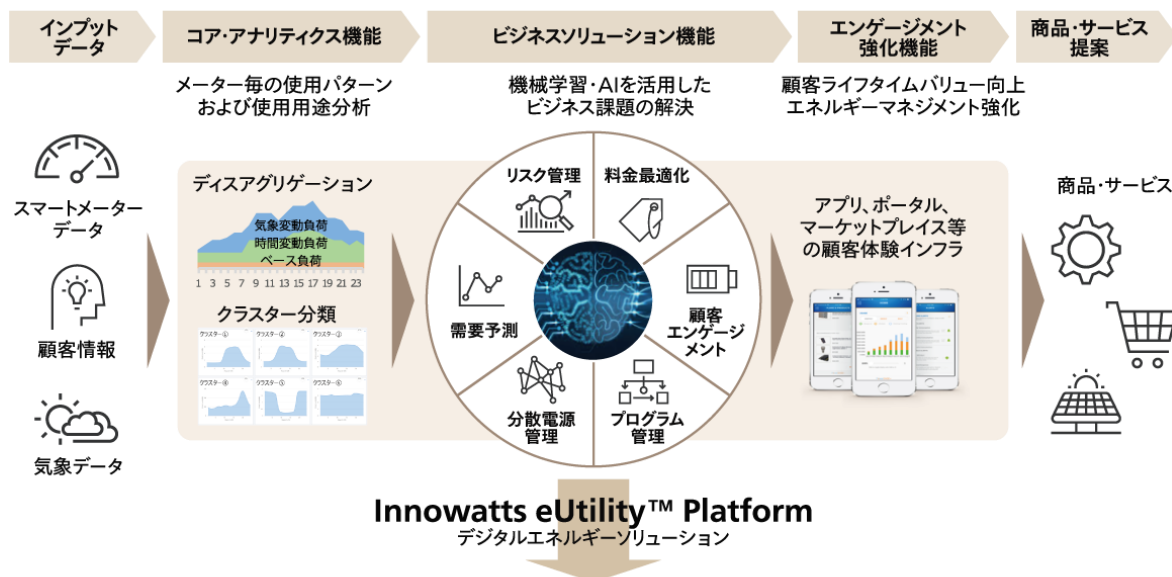
本実証の概要は、以下となります。

1. アイ・グリッドのプラットフォームである「R.E.A.L. New Energy Platform®」に C ルート経由でスマートメーターデータを収集し イノワツの ”eUtility™” サービスへ連携
2. 小売電気事業者の CIS 改修が不要となるデータ連携プロセスの実現性と、イノワツの日本市場における有益性を検証
3. 両社のシステム・技術を、エネルギー業界において長年、需要家／供給者双方に対しコンサルティングサービスの提供を行ってきたアビームコンサルティングが、小売電気事業者のニーズに基づいてビジネス統合し日本市場要件への対応および効果検証

実証実験により事業採算性の改善及び業務変革を実現

本検証によって、小売電気事業者の調達部門における調達リスクの低減だけでなく、マーケティング部門における効率的な顧客エンゲージメント強化への有益性を実証することで、バリューチェーン全体の事業採算性の改善および業務変革に向けたビジネス開発を実現します。

なお本実証実験は、複数の新電力事業者による実証協力をもって進行します。個人情報保護法等の法規制に対する対応も含め、各企業の事業において有益性が認められたのち、国内の小売電気事業者向けの SaaS 型スマートメーターデータ統合・分析プラットフォームとして、2022 年 10 月の正式リリースを目指しています。



◆R.E.A.L. New Energy Platform®とは

AI・IoT・クラウド・デジタル技術を活用した、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーをネットワーク化して、蓄電池、EVとも連携して再生可能エネルギーを循環させる分散・集約型の新しい電源マネジメントシステム。

※「R.E.A.L.」は、Renewable 再生可能エネルギー、Economical 経済的、Aggregate 分散集約型、Local 地域循環の頭文字

■株式会社アイ・グリッド・ソリューションズについて

アイ・グリッド・ソリューションズは、仮想発電所（VPP）事業、エネルギー・マネジメント事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。

グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現を目指します。

ホームページ: <https://www.igrid.co.jp/>

■Innowatts, Inc について

Innowatts, Inc.は、世界の 4500 万件以上のスマートメーターデータを最高峰の AI を活用し、電力事業者の顧客に対するビジネスチャンスの獲得支援や顧客価値の向上、エネルギー変革の推進を支援する、エネルギー SaaS プラットフォームのリーディングカンパニーです。複数の異なるデータの分析によって、拠点ごとの CO2 排出量および原単位を把握することが可能です。イノワッツのプラットフォームは、かつてない精度でカスタマーセントリックなエネルギー分析をリアルタイムで提供します。アメリカ、ヨーロッパ、アジアに事業展開し、エネルギープロバイダーが真の顧客中心志向となり、データの力を十分に活用して事業を変革できるよう支援するグローバル・リーダーです。

ホームページ: <https://www.innowatts.com/>

■アビームコンサルティング株式会社について

アビームコンサルティングは、アジアを中心とした海外ネットワークを通じ、それぞれの国や地域に即したグローバル・サービスを提供している総合マネジメントコンサルティングファームです。戦略、BPR、IT、組織・人事、アウトソーシングなどの専門知識と、豊富な経験を持つ約 6,900 名のプロフェッショナルを有し、金融、製造、流通、エネルギー、情報通信、パブリックなどの分野を担う企業、組織に対し幅広いコンサルティングサービスを提供しています。アビームコンサルティングは、企業や組織とともに新たな未来を共創し、確かな変革に導く創造的パートナーとして、企業や社会の変革に貢献します。

ホームページ:<https://www.abeam.com/jp/>

- 社名: 株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ
- 本社所在地: 〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-7-4
- 代表者: 代表取締役社長 秋田 智一
- 資本金: 3,530 百万円 (2022 年 6 月 28 日時点) ※資本剰余金含む
- 従業員: 100 名
- 設立: 2004 年 2 月
- 会社 HP: <https://www.igrid.co.jp/>
- オウンドメディア「グリラボ」: <https://gurilabo.igrid.co.jp/>